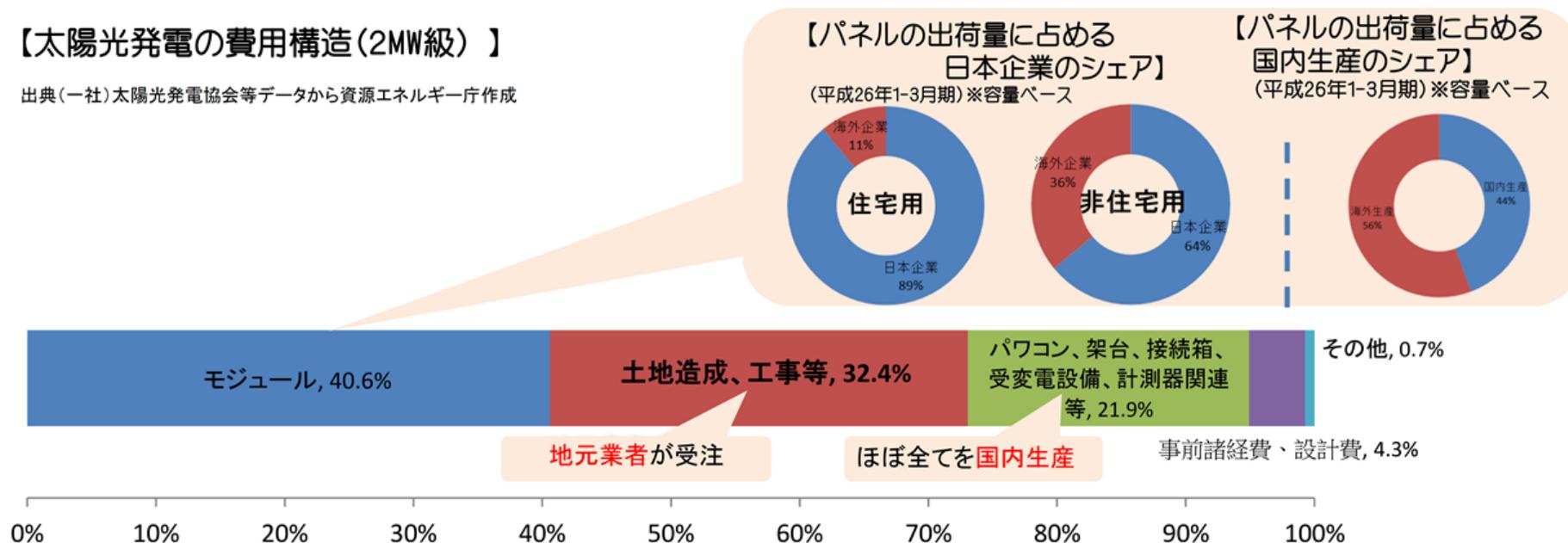


【図表1】 太陽光発電市場の動向と国内経済への波及効果

- 固定価格買取制度開始後、市場が大幅拡大。2013年度の年間出荷量は9GW、累積市場規模も18GW超に。2012年度時点では約1兆円の市場を創出。2013年度は更なる市場規模拡大。
- 太陽光発電事業の費用のうち、約4割を占めるモジュールの日本企業のシェアは7割。残る約5割の費用も、パワコンや架台等の国産設備や地元における施工工事が占めており、地域経済や国内産業への一定の波及効果を生んでいる。

【太陽光発電の費用構造(2MW級)】

出典(一社)太陽光発電協会等データから資源エネルギー庁作成



出所：資源エネルギー庁資料をもとに丸紅経済研究所作成